



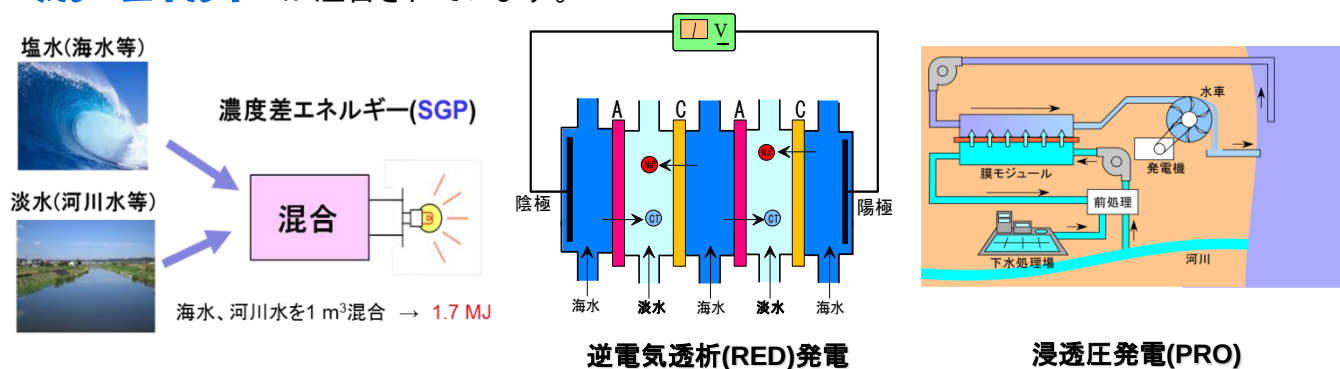
人類が幸福に生きるためには省エネルギーで環境をきれいにする技術と、環境にやさしいエネルギーが必要です。比嘉研究室では環境・エネルギー問題を解決するために下記のテーマで研究を行っています。

教授 比嘉 充 助教 安川 政宏

ブルーエネルギー

Blue Energy

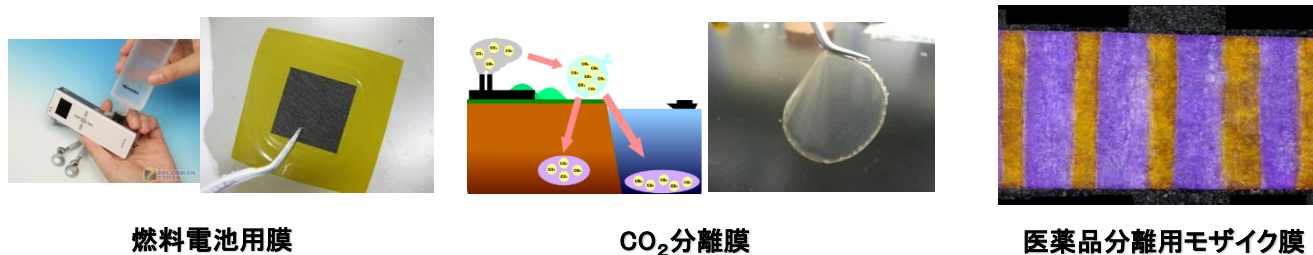
太陽光、風力などに代わる新しい再生可能エネルギーとして海水と河川水だけで発電する**ブルーエネルギー**が注目されています。



グリーンテクノロジー

Green Technology

地球温暖化を防ぐためのCO₂分離回収システム、水をきれいにする分離膜、燃料電池や2次電池などの**グリーン技術**は21世紀において重要性が高まっています。



ブルーダイヤモンド

Blue Diamond

現在12億人が安全な飲み水が得られない状況で、水は**ブルーダイヤモンド**と呼ばれるほど貴重になっています。世界中でその貴重な水を手軽に生み出す技術が求められています。



この技術が実現化すれば...

海水から手軽に飲み水が得られ、多くの人が助かる！

研究活動

比嘉研では多くの大手企業と研究打ち合わせを行い、海外や国内の学会で研究成果を発表します。

参加予定の学会: 日本海水学会(京都)、日本膜学会(東京)、ICOM2017(カルフォルニア)、MELPRO(チェコ)、AMS11(オーストラリア)など。

学会発表では他大学や企業との交流で、自分を磨く大きなチャンス!!

研究プロジェクト: 科研費やB-DASH-FSを通して世界トップ企業や大学と**ブルーエネルギー**の研究を行っています。

オランダ、ドイツ、オーストラリアなど世界中で研究交流をする予定!



環太平洋化学国際会議
(ハワイ: 2015.12.17)

将来性

高分子合成から膜・デバイス製作、分析・評価など幅広い分野が学べるため、環境・エネルギー・医療分野など幅広い企業の人事担当者から当研究室学生への求人が最近増加しています。また卒業生は有名企業で活躍しています(詳しくはホームページにて)。

卒業生の活躍例: ■ CO₂ 分離膜の開発研究、 ■ 海水淡水化用膜の開発研究、 ■ 自動車用二次電池材料の開発、 ■ 医療・薬品・化粧品分野、 ■ 太陽電池用材料の製造

適性

比嘉研究室は基本的に**もの作り**の研究です。また特性評価や、応用研究もあります。

高分子合成・膜の作製

適性: 料理・工作が好きな人。

特性評価・分析

適性: コツコツ、ピーカー好きな人。

応用研究

適性: 元気がある人。

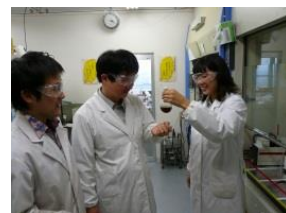
計算機大好き、有機化学が大好き、ベルヌーイが得意、物理化学はバッチリ、**でなくてもOK**です。左に当てはまらなくてもやる**気**がある人なら誰でも大歓迎!

まとめ

比嘉研は土日休みで平日に効率よく研究する方針です。沖縄そば大会、カニ鍋会など、レクも楽しいです。勉強も遊びもやる時はやる、というのがウリです。皆さんの訪問を楽しみに待っています。もっと詳しく知りたい方は、<http://piano.chem.yamaguchi-u.ac.jp>のHPを見てね。



イチゴ狩り(2016.4.12)



修士論文研究の様子



比嘉研名物: 沖縄そば